

映画「商店街な人」上映会
+
池上の未来を考えるフューチャーセッション

池上てらまちシネマ

お寺の本堂で映画を観るといふ、いつもとは違った映画体験。まちをテーマにした映画を観た後は、池上のこれからについて考える「フューチャーセッション」を行います。

2017.10.22(sun)

開場16:30 / 開演17:00 永寿院本堂

会場: 永寿院(東京都大田区池上1丁目19-10)

入場料: ¥700

お申込みはinfo.replay2017@gmail.comまでメールください

申し込み締め切り 2017.10.15

主催: re:play

協力: 永寿院

NPO法人ワップフィルム

後援: 城南信用金庫



スケジュール

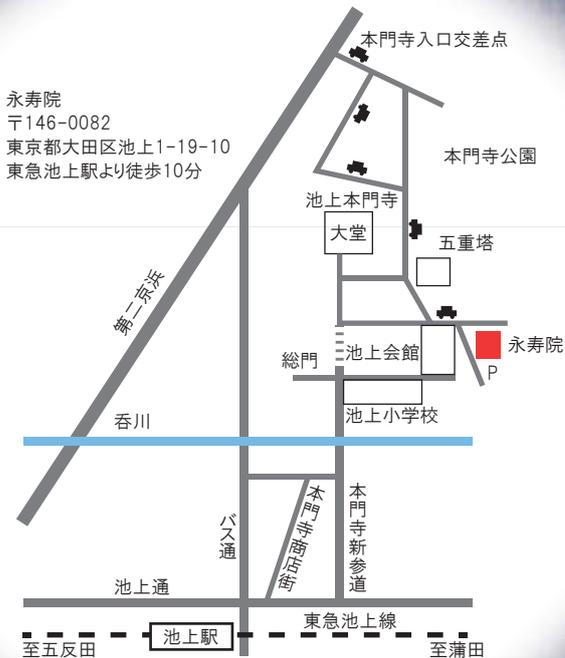
- 17:00 - コンセプトトーク
- 17:10 - 法話「お寺とまちづくり」
永寿院住職 吉田尚英
- 17:20 - 映画「商店街な人」上映
- 18:30 - フューチャーセッション
- 19:30 - 終了 懇親会もありますよ

↓
次回は半年後に開催予定



映画「商店街な人」

大田区蒲田地区を中心舞台として制作された未来セッション型地域映画。全ての様々な職業の市民が主役となって協働し、地域社会問題を新しい形の映画で解決しようと挑んだ作品。大田区行政、京急電鉄蒲田問題へスポットをあてる。東京都23区のうちでも1、2位を争う数の商店街、中心産業であるものづくり工場の技術なども描き出している。地元の若者が自分たちのまちを「映画」という手法によって、活性化していこうと挑戦するストーリーには、「自分たちでまちの未来ビジョンを描いていく」というメッセージがこめられている。現状の課題解決をとらえ、少し先の未来の提示を投げかけている。地域創造循環型ネットワークの具現化で総製作費50万円。



re:play について

使われなくなった空家や、人の少ない公園、道路などの公共空間を劇場にして、映画上映を行うことで人と場所をつなげる活動を行っています。

映画鑑賞を通してその場に長い時間居ることで、今までとは違った空間体験をお楽しみください。